

外食日報にて新業態「TSUBAKIYA Jiyugaoka」をご紹介いただきました

2023年10月20日(金)「JIYUGAOKA de aone(自由が丘 デュ アオーネ)」に出店いたします新業態「TSUBAKIYA Jiyugaoka」につきまして、「外食日報」(2023年8月29日 火曜日 第9464号)にてご紹介いただきました。

オープンを心待ちにしてくださっているというお声も多数いただき、感謝申し上げます。詳細を掲載させていただきますので、是非ご一読ください。

外食日報

2023年8月29日 火曜日

商業施設

カフェやレストラン12店舗がオープン、半数は新業態に

自由が丘にイオンモールの新ブランド「de aone」開業



イオンモールは10月20日、東京・自由が丘に商業施設「JIYUGAOKA de aone(自由が丘 デュ アオーネ)」を開業する。地下1階～地上4階仕立てで敷地面積約3500㎡・延床面積約9500㎡。従来の郊外ロードサイドなど「イオンモール」が展開している立地ではなく、都市部の周辺の住宅の多いロケーションであることを踏まえ、新たな商業施設ブランド「de aone」を開発した。「自然と自然に落ち着ける場所」をコンセプトに各所に木々や草花を配置。3階には緑豊かな約1000㎡のテラスを構える。専門店26店舗が出店し、うち飲食店(イートインスペースのあるテイクアウト店も含む)が12店舗を占める。うち新業態は6店舗あり、全て飲食店となる。



①「JIYUGAOKA de aone」外観イメージ
②東和フードサービスの新業態となる「TSUBAKIYA jiyugaoka」のイメージ

飲食関連は1階と3階がメインで、1階はカフェ・軽食が中心。カフェ「椿屋珈琲」などを展開する東和フードサービスによる新業態で、サイフォンで抽出した自家焙煎のスペシャルティコーヒーを高級食器ブランド「ロイヤルコペンハーゲン」のカップで提供する「TSUBAKIYA jiyugaoka」など、新業態3店舗を含む7店舗がオープンする。

飲食関連は1階と3階がメインで、1階はカフェ・軽食が中心。カフェ「椿屋珈琲」などを展開する東和フードサービスによる新業態で、サイフォンで抽出した自家焙煎のスペシャルティコーヒーを高級食器ブランド「ロイヤルコペンハーゲン」のカップで提供する「TSUBAKIYA jiyugaoka」など、新業態3店舗を含む7店舗がオープンする。

3階はガーデンテラスと一体となった飲食店を展開するフロアとして、11月初旬からレストランが順次オープンし、新業態2店舗を含む4店舗が軒を連ねる予定。新業態としては、高級寿司でも回転寿司でもないゾーンを攻めるリーズナブルな寿司店とする「Aburi TORA-熟成鮨と炙り鮨-」と、生パスタと窯焼きピッツアの「We eat Wheat」が出店する。

2階はアパレルや雑貨のゾーンになるが、飲食店として焼きたてクロワッサンを前面に押し出したカフェの新業態となる「RISTORETTO&CROISSANT LABORATORIO」の1店舗がオープンする。

イオンモールでは自由が丘のように都市部で周辺に住宅の多い好立地が得られれば、「de aone」ブランドでの商業施設立ち上げを検討する。